

図書館からのお知らせ

*製本講座「和綴じ本」
参加者募集

今年は、ご朱印帳としても使える和綴じ本を作ります。

日時：9月2日(土)
10:00~12:30

場所：トレーニングセンター
ふるさと大ホール

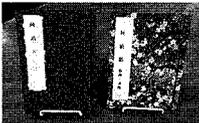
講師：シンエーセイホン
鈴木 信さん

材料費：500円

定員：20名

問い合わせ：山形村図書館

TEL98-3155



あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK No.30

編集=山形村図書館

本であそぼ 夏編は「キッチン」のできる理科の実験あそび

夏休み目前の7月15日(土)、トレーニングセンターの食堂で理科の実験あそびの講座を行いました。毎年この時期に、夏休みの一研究・一作品の応援をしようと小学生対象に開いています。今年は20名の親子と、台所にあるものでできるおいしくて不思議な実験を楽しみました。

みんなの好きなポップコーンのものがつしり入った入れ物を、1・2・3つと振ると、アラ不思議！出来立てのポップコーンがふれ出て、みんな「なんで？どうして？」と大騒ぎ。これは「浮力」の実験です。

あたためた牛乳ビンにゆで卵をのせると、にゅーつとビンの中に入ってしまう『大気圧』の実験。



いつも食べている焼きそばを使った『酸・アルカリ』の実験では、紫キャベツの汁に焼きそばを入れたら、なんと緑に！レモン汁をかけたら今度はピンクに。「お化け焼きそばになっちゃった」と大笑い。

最後は、『分離』の実験。生クリームをペットボトルに入れて、20人で交代で振っていきます。腕が疲れるけど、がんばれがんばれ。ホイップクリームになっても辛抱強く振り続けると、バターと水分に分かれました。実験の結果を予想したり、目の前で起こる不思議の理由を考えたり、いろんな意見が出て楽しい1時間でした。最後に、焼きそばもバターもおいしくいただきました。

キッチンでおいしい科学を楽しみませんか？図書館では自由研究に役立つ本を用意しています。

参考：『おもしろい！料理の科学』

平松サリイ(講談社)
『小学生のキッチンでビックリ実験66』学研

*臨時休館のお知らせ

システム更新と蔵書点検のため、下記の期間は休館します。
8月24日(木)~9月6日(水)
ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。なお、8月10日(木)から休館前まで、10冊貸出とします。

私のこの一冊

図書館利用者 岡上真梨
『未来へつなぐ食のバトン』
映画『100年ごはん』が伝える農業のいま

大林千菜実(筑摩書房)

今から7年前、古き良き町並みと豊かな農地に囲まれた大分県白杵市で新たな食と農業の試みが始まりました。それは日本で唯一の「土づくりセンター」の開設。土を元気にすることは野菜の本来の味を子供たちに伝えることでもあります。本書には白杵市民の一步一步の営みを映画『100年ごはん』に残した大林監督が学んだことや、すべての方に向けた温かいエールと未来への希望が書かれています。白杵市の挑戦のように、今日の私の一步が100年も先に続く意味のあることだと思えたから、何だかわくわくしますね。

おすすめ新着本紹介

『だじやれ世界一周』
長谷川義史(理論社)
アメリカからジャマイカまでグジャレでめぐる世界一周。この夏の旅行はこれで決まり！
『お化けのおもてなし』
川端 誠(BL出版)

『お化けシリウス』の最新作。遊びに来るお友達のために、おばけたちが用意したおもてなし。
『日本木造校舎大全』
角皆尚宏(辰巳出版)

『木造校舎』
日本全国12の木造校舎を訪ねた筆者の思いの詰まった写真集。長野県が1番多いのはさすが！



『セーラー服の歌人 鳥居』
岩岡千景(KADOKAWA)
過酷な生い立ちのなかで短歌に「居場所」を見出した鳥居の半生。初歌集『キリンの子 鳥居歌集』もあわせてどうぞ。
新着CD
・『親子できごう 子ども落語集』
・『ゆずイロハ』ゆず
・『オールタイムメモリアルズ』
ザ・ブルーハーツ
・『デイバイト』エド・シーラン
・『ブラバン・ティズニー!』
・『ブラバンAKB48!』